

令和6年度サービス水準評価結果（令和5年度実績）

施設概要

施設名称	板橋区立エコポリスセンター	所在地	東京都板橋区前野町4-6-1
所管課名	環境政策課	指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
指定管理者名	板橋エコみらいプロジェクト 代表者（株）小学館集英社プロダクション	指定管理者の 所在地	東京都千代田区神田神保町2-30
設置目的	だれもが快適に暮らせる社会を目指して、地域環境から地球的規模の環境にまで配慮した生活様式を普及促進することにより、人と環境の共生する都市の形成に寄与し、もって、区民の生活環境の向上に資することを目的とする。		
基本理念	①SDGsの達成に向けた、「環境力」の高い次世代の育成【重点項目】 ②デジタルトランスフォーメーションの推進 ③各主体との連携		
行動規範	・東京都板橋区立エコポリスセンター条例、その他関係法令・マニュアル等を遵守する。 ・計画的かつ創意工夫を生かした業務の遂行により、経費の節減を努めるとともに、効果的かつ効率的な管理運営を実現する。 ・施設設備の管理や事業の実施にあたっては、常に安全の確保を優先し、来館者等に対して安心して過ごせる空間を提供する。 ・施設に対する要望・意見の把握や来館者等への「もてなしの心」による対応に努め、常に質の高いサービスを提供し、利用者の増加を図る。 ・地域の各種団体との連携と地域の各種事業への積極的な参加により、社会や地域に対しても貢献する。 ・区民ニーズ等の把握に努め、事業を自らまたは外部から評価する仕組みを整備することで、業務を改善し、指定管理者としての説明責任を果たす。		
業務内容	環境教育の「居場所」としてのエコポリスセンターに生まれ変わらせる。「知る・気づく」→「考える・学ぶ」→「行動する」→「交流する・育てる」のサイクルを確立させ、区民が区民を育てる仕組みを構築する。また、多種多様な広報施策により来館者を増やすとともに、区内へのネットワークを活かし、地域とともに「板橋区の未来」を創造する。		

評価結果

評価項目	事業の目標と具体的な取組		一次評価（指定管理者による自己点検）							
			実施結果やサービス水準の増減理由など					評価点		
【施設の経営方針に関する事項】										
2 経営方針に基づく具体的な行動										
	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値（経過）					評価点	
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	ESDを推進するための多種多様な事業展開	事業総実施回数 （② - 1に掲げる事業の実施数を除く）	目標	420	453	475	489	498	5 / 5
				実績	606	716				
				増減理由	コロナ禍が明け、各種講座やイベントの実施回数が増加したことに加え、保育施設等による施設見学も増え、全体に増加傾向となったことから目標を上回る実績となった。					
		人材の育成・活躍の促進	人材育成に関わる環境講座参加者数	目標	280	320	360	400	440	3 / 5
				実績	348	243				
				増減理由	保育士研修の実施回数が減り、教員研修や児童館職員研修の参加人数も減ったことから、目標を下回った。教育に携わる参加者は、限られた時間の中で多くの研修をこなさなければならない状況にあり、当館の実施する研修が選ばれにくくなっていると思われる。					
	②	I C Tを活用した環境学習の提供	Web環境を活用した事業の実施回数	目標	32	35	38	40	42	5 / 5
				実績	35	36				
				増減理由	デジタルコンテンツの提供や講座等におけるオンライン対応については安定して実施できるようになり、その他にも新たに動画サイトを作成する等により、目標件数を上回った。					
		いつでも・どこでも学習できる多様なコンテンツの提供	HP、SNS、アプリ等の電子媒体による情報発信回数	目標	720	780	840	900	940	5 / 5
				実績	1523	1279				
				増減理由	講座やイベント等のお知らせのほか、敷地内の植物の成長記録等、エコポリスセンターの魅力になり得る幅広い情報を発信した。SNSは、X、instagram、facebookの3種を活用しており、今年度はinstagramのストーリーを積極的に使用したこともあり昨年度よりは件数が減ったが、目標値は大きく上回った。					
	③	区民の環境意識向上のための支援	環境講座受講後の知識・考え方の変化があった者の割合	目標	↗	↗	↗	↗	↗	3 / 5
				実績	86.40%	83.70%				
				増減理由	昨年度から微減の結果となった。主にアンケートにおける無回答の割合が微増したことによるもので、目標自体が高い水準を出発点にしているため年々増加させることは容易ではないと考える。					
		区民が環境教育を実践できる仕組みの提供	「エコライフサポーター」登録者数	目標	220	240	260	280	300	5 / 5
				実績	272	308				
				増減理由	昨年度に続き、登録者数が順調に増え、HP等から主体的に情報を得て登録される方が目立った。コロナ禍が明けたことのほか、一般の方々にとって環境問題がより身近になってきたことも影響している可能性が考えられる。					

* サービス水準の採点方法

（5点：達成率100%以上、4点：達成率90%以上100%未満、3点：達成率70%以上90%未満、2点：達成率50%以上70%未満、1点：達成率50%未満）